



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月7日

会社名 太平化学製品株式会社
 コード番号 4223
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 村中 正和
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長 (氏名) 山時 慎一
 半期報告書提出予定日 平成28年12月26日
 親会社名 東ソー株式会社(コード番号:4042) 親会社における当社の議決権所有比率：75.87%

グリーンシート銘柄
 URL <http://www.taihei-chemicals.com/>
 TEL(048)222-1122

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	2,223	(△ 8.3)	△56	(-)	△66	(-)	△50	(-)
28年3月期第2四半期	2,425	(△ 8.4)	8	(△ 70.7)	16	(△ 58.9)	8	(△ 64.5)

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 △62百万円(-%) 28年3月期第2四半期 11百万円(△ 72.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	△4 10	-
28年3月期第2四半期	0 66	-

(2)連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第2四半期	7,707	2,800	36.3	227 85
28年3月期	7,900	2,893	36.6	235 44

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 2,800百万円 28年3月期 2,893百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	-	0 00	-	2 50	2 50
29年3月期	-	0 00			
29年3月期 (予想)			-	2 50	2 50

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通 期	5,100	3.2	80	-	70	-	50	-	4 06	

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期第2Q	12,300,000株	28年3月期	12,300,000株
② 期末自己株式数	29年3月期第2Q	9,062株	28年3月期	9,062株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期第2Q	12,290,938株	28年3月期第2Q	12,290,938株

(参考)個別業績の概要

1. 平成29年3月期第2四半期の個別業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1)個別経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	2,143	(△ 7.4)	△ 69	(-)	△ 71	(-)	△ 53	(-)
28年3月期第2四半期	2,314	(△12.5)	△ 17	(-)	△ 1	(-)	△ 4	(-)

(注)平成29年3月期第2四半期の個別業績における経常利益は△71,928千円、四半期純利益は△53,714千円であります。

	1株当たり 四半期純利益	
	円	銭
29年3月期第2四半期	△ 4	37
28年3月期第2四半期	△ 0	36

(2)個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円	銭
29年3月期第2四半期	7,663		2,793		36.4		227	26
28年3月期	7,860		2,879		36.6		234	28

(参考)自己資本 29年3月期第2四半期 2,793百万円 28年3月期 2,879百万円

2. 平成29年3月期の個別業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

通 期	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
	4,900	2.9	60	-	40	-	3	25

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在に入手可能な情報に基づき算出したものであり、今後の国内外の経済情勢や予測不可能な要素等により、実際の業績は現在予測している数値と大幅に異なる可能性があります。

なお、業績予想に関連する事項は、第2四半期決算短信(添付資料)2ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

○添付書類の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項.....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

1) 当第2四半期の経営成績

当第2四半期連結累計期間（平成28年4月1日～平成28年9月30日）における我が国の経済は、平成27年度補正予算の迅速かつ着実な実行等により、企業収益の改善等、景気は緩やかな回復基調が続いています。また、雇用・所得環境の改善が続く中、各種政策効果もあり、引き続き緩やかな回復が見込まれています。一方、中国を始めとしたアジア新興国や資源国の景気下振れによる我が国の景気下押しが懸念されています。

このような状況下、当社グループでは国内及び海外の新規需要獲得に努めてまいりましたが、国内及び海外市場の低迷、新規案件の立ち上げ遅れ等も影響し、結果、売上高は2,223百万円、対前年同期比202百万円（同△8.3%）の減収となりました。

一方、利益面につきましては、引き続き経費削減を推し進めているものの試作開発費の増加や売上が減少したことにより、営業損失は56百万円、対前期比65百万円の減益、経常損失は66百万円、対前期比82百万円の減益となりました。親会社株主に帰属する四半期純損失は50百万円、対前期比58百万円の減益となりました。

2) 事業の種類別セグメントの状況

① 合成樹脂事業

合成樹脂事業は、工業用部材や照明用部材が低調に推移したことから、売上高は、1,404百万円、対前年同期比131百万円（同△8.6%）の減収となり、セグメント利益は78百万円、対前年同期比28百万円（同△26.5%）の減益となりました。

② 化成品事業

化成品事業は、主力のコンパウンド製品の販売が低調に推移したことから、売上高は、819百万円、対前年同期比70百万円（同△8.0%）の減収、セグメント利益は、127百万円、対前年同期比30百万円（同△19.6%）の減益となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

1) 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、主に受取手形・売掛金が減少した結果、前連結会計年度末と比較して193百万円減少し、7,707百万円となりました。

負債は、主に支払手形・買掛金が減少した結果、100百万円減少し、4,906百万円となりました。

純資産は、主に当四半期純損失による利益剰余金の減少及び配当金の支払いにより、93百万円減少し2,800百万円となりました。

2) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、営業活動の結果得られた資金が、投資活動及び財務活動に使用した資金を上回ったことにより、前連結会計年度末に比べ43百万円増加し698百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、105百万円となりました。これは主に売上債権の減少325百万円、棚卸資産の増加101百万円及び仕入債務の減少79百万円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により使用した資金は、18百万円となりました。これは主に有形固定資産の取得21百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により使用した資金は、32百万円となりました。これは主に配当金の支払い30百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、当社を取り巻く市場環境は依然として厳しい状況が続いているものの、安定供給の継続や既存テーマの早期実商化、新規案件の獲得、引き続きのコスト削減を行うことにより、収益を確保する見込みです。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。但し、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる会社については、法定実効税率を使用して計算した結果を計上しております。

なお、法人税等調整額は法人税等を含めております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(会計方針の変更)

・「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取り扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)
当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取り扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以降に取得する建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表への影響額はありません。

(4) 追加情報

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	654,962	698,649
受取手形及び売掛金	1,623,425	1,277,951
電子記録債権	143,997	160,414
商品及び製品	949,164	989,076
仕掛品	186,661	243,097
原材料及び貯蔵品	302,007	307,038
繰延税金資産	54,813	75,814
その他	62,942	62,914
貸倒引当金	△400	△300
流動資産合計	3,977,576	3,814,656
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	268,287	251,008
機械装置及び運搬具	338,858	300,114
土地	2,757,967	2,757,967
リース資産	6,787	11,426
建設仮勘定	12,120	38,964
その他	14,778	14,110
有形固定資産合計	3,398,799	3,373,591
無形固定資産		
ソフトウェア	1,042	828
電話加入権	2,527	2,527
無形固定資産合計	3,570	3,356
投資その他の資産		
投資有価証券	168,205	166,331
繰延税金資産	333,766	333,766
その他	18,932	15,682
投資その他の資産合計	520,904	515,780
固定資産合計	3,923,274	3,892,727
資産合計	7,900,850	7,707,384

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	936,775	852,881
短期借入金	2,400,000	2,400,000
1年以内に返済予定の長期借入金	38,500	77,000
リース債務	2,209	2,265
未払金	137,731	160,506
未払法人税等	2,988	10,904
未払消費税等	40,281	6,446
未払費用	35,904	39,502
賞与引当金	96,639	95,079
設備関係支払手形	2,093	9,407
その他	6,725	8,238
流動負債合計	3,699,850	3,662,232
固定負債		
長期借入金	461,500	423,000
リース債務	5,144	10,139
退職給付に係る負債	735,339	714,443
役員退職慰労引当金	40,865	29,942
長期預り保証金	58,776	60,588
その他	5,545	6,511
固定負債合計	1,307,170	1,244,625
負債合計	5,007,021	4,906,857
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,222,600	1,222,600
資本剰余金	958,677	958,677
利益剰余金	756,720	675,585
自己株式	△876	△876
株主資本合計	2,937,120	2,855,986
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△45,571	△47,444
為替換算調整勘定	2,279	△8,014
その他の包括利益累計額合計	△43,291	△55,459
純資産合計	2,893,829	2,800,526
負債・純資産合計	7,900,850	7,707,384

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
売上高	2,425,899	2,223,572
売上原価	2,018,665	1,878,720
売上総利益	407,233	344,852
販売費及び一般管理費	398,675	401,838
営業利益又は営業損失(△)	8,558	△56,985
営業外収益		
受取利息及び受取配当金	2,862	2,757
スクラップ売却益	4,185	1,467
環境対策費用戻入益	11,728	-
その他の収益	4,275	4,002
営業外収益合計	23,051	8,227
営業外費用		
支払利息	13,753	14,204
為替差損	1,407	3,475
その他の費用	241	191
営業外費用合計	15,402	17,871
経常利益又は経常損失(△)	16,208	△66,630
特別利益		
固定資産売却益	-	75
特別利益合計	-	75
特別損失		
固定資産除却損	200	250
リース解約損	-	956
特別損失合計	200	1,206
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	16,008	△67,760
法人税等	7,858	△17,353
四半期純利益又は四半期純損失(△)	8,149	△50,407
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	8,149	△50,407

四半期連結包括利益計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年 9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年 9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	8,149	△50,407
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,583	△1,873
為替換算調整勘定	5,628	△10,294
その他の包括利益合計	3,044	△12,168
四半期包括利益	11,194	△62,575
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	11,194	△62,575
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	16,008	△67,760
減価償却費	77,052	73,382
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	10,356	△20,896
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	4,262	△10,922
賞与引当金の増減額(△は減少)	9,496	△1,560
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△400	△100
受取利息及び受取配当金	△2,862	△2,757
支払利息	13,753	14,204
有形固定資産売却益	-	△75
有形固定資産除却損	200	1,206
売上債権の増減額(△は増加)	233,613	325,267
たな卸資産の増減額(△は増加)	△123,522	△101,378
仕入債務の増減額(△は減少)	△201,377	△79,618
未払法人税等の増減額	-	8,414
未払消費税等の増減額(△は減少)	△15,323	△33,835
その他	△7,909	14,567
小計	13,347	118,137
利息及び配当金の受取額	2,862	2,757
利息の支払額	△13,711	△14,290
法人税等の支払額	△16,516	△3,159
法人税等の還付額	1	1,851
営業活動によるキャッシュ・フロー	△14,016	105,296
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△53,941	△21,259
有形固定資産の売却による収入	-	75
有形固定資産の除却による支出	△200	△194
長期前払費用の増減額(△は増加)	△5,886	3,178
その他	4,109	72
投資活動によるキャッシュ・フロー	△55,917	△18,126
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	100,000	-
長期借入金の返済による支出	△54,000	-
リース債務の返済による支出	△1,080	△2,280
配当金の支払額	△30,569	△30,463
財務活動によるキャッシュ・フロー	14,350	△32,743
現金及び現金同等物に係る換算差額	956	△10,739
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△54,627	43,687
現金及び現金同等物の期首残高	371,817	654,962
新規連結子会社の現金及び現金同等物の期首残高	64,653	-
現金及び現金同等物の四半期末残高	381,843	698,649

(注)キャッシュ・フロー計算書の△は、現金及び現金同等物の流出を表しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

(セグメント情報)

1) 前第2四半期連結累計期間（自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日）

① 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	合成樹脂 事業	化成品 事業	計		
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	1,535,894	890,004	2,425,899	—	2,425,899
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,535,894	890,004	2,425,899	—	2,425,899
セグメント利益	106,834	158,305	265,140	△256,582	8,558

(注) セグメント利益調整額△256,582千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△256,582千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2) 当第2四半期連結累計期間（自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日）

① 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	合成樹脂 事業	化成品 事業	計		
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	1,404,487	819,085	2,223,572	—	2,223,572
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,404,487	819,085	2,223,572	—	2,223,572
セグメント利益	78,534	127,311	205,846	△262,832	△56,985

(注) セグメント利益調整額△262,832千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△262,832千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。